2014年度 前期 リフレクションペーパー

科目区分 リテラシー科目 単位数 1単位 開講時期 3年次前期 必修・選択 の別 選択必修 田吹 香子 TOEIC 本試験で300点以上取得を目標とする。そのために、まずはTOEICの試験形式を知 担当 の	学科名	建築・デザイン学科 経営ビジネス学科						
# 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日								
世書者	17 11 11	10日0英語1						
世		リテラシー科目		1	単位数	1単位	開講時期	3年次前期
TOEIC 本試験で300点以上取得を目標とする。そのために、まずはTOEICの試験形式を知ることから始め、TOEICの問題の中の社会生活に必要なコニニケーションの情報の取得能の方法で表表されていく。		選択必修						
### 0	担当者	田吹 香子						
第 1 回: TOEICとは・試験の構成 他 第 2 回: Unit 1: Eating Out 第 3 回: Unit 2: Travel 第 4 回: Unit 3: Amusement 第 5 回: Unit 4: Meetings 第 6 回: Unit 5: Personnel 第 7 回: Unit 6: Shopping 第 8 回: TOEICS = 模擬テスト 第 9 回: Unit 7: Advertisement 第 1 1 回: Unit 8: Daily Life 第 1 1 回: Unit 19: Office Work 第 1 2 回: Unit 10: Business 第 1 3 回: Unit 11: Traffic 第 1 4 回: Unit 12: Finance and Banking 第 1 5 回: 期末試験模擬演習 第 1 6 回: TOEIC IP TEST (期末試験)	到達目標 (シラバスか	ることから始め、TOEICの問題の中の社会生活に必要なコミュニケーションの情報の取得能力を実践と共につけてゆくこととする。具体的には、語彙を増やすこと、文章を読む(聴く)力をつけること、全体の内容を把握する力をつけることに焦点を当て、復習テストなどで学習した						
選告書・レボート ブレゼンテーション 課題	日程と内容	第10回: Un 第20回: Un 第40回: Un 第560回: Un 第670回回: Un 第10回回: Un 第110回回: Un 110回回: Un 110回: Un 110回 110回 110回 110回 110回 110回 110回 110	EICとは・試, it 1: Eatin, it 2: Trave it 3: Amuse it 4: Meetin it 5: Person it 6: Shopp EICミニ模擬 it 7: Adver Jnit 8: Dai Jnit 10: Bus Jnit 11: Tra Jnit 12: Fin 明末試験模携	g Out ment ngs nnel ing テスト tisement ly Life ice Work siness affic nance and B 凝演習	ank i ng			
		報告書·	武映 レポート 題	100%	プレゼンラ	デーション 	10	0%
区省点 習するよう指導した結果、学習がある程度定着し、学習を楽しみTOEIC受験のコツをつかんだ学生が多くなった。ただ、依然として欠席が多いのが難。 来年度の計	標	語彙を増やす:達成した 文章を読む(聴く)能力をつける:やや達成した						
授業評価アン 復習用の単語帳を作るようアドバイスし、例年通り実戦形式のミニテスト(60分)と回答のコツケートに対する コメント むねコメントは肯定的だったようだ。 関係登録者 55.2 定期試験 42.2 企業者 10.2 企業 24%	反省点	習するよう指導した結果、学習がある程度定着し、学習を楽しみTOEIC受験のコツをつかん						
の解説を2回行ったので、学生はTOEICの全容を理解できたようだ。実戦用問題集をプラスる し、リーディングの宿題を出すなど学習の機会を授業外でも設けられるようにしたので、おおむねコメントは肯定的だったようだ。				 *つけさせるこ			よう、学習機	会を増やす
	ケートに対す る	の解説を2回行ったので、学生はTOEICの全容を理解できたようだ。実戦用問題集をプラスし、リーディングの宿題を出すなど学習の機会を授業外でも設けられるようにしたので、おお						
		55 名		42名	合格者数	10名	合格率	24%